

湖風会 「工学部学友会」 第二回総会
開催のご挨拶

工学部学友会 会長 立入勘一



本日ここに、湖風会「工学部学友会」第二回総会開催の当り、一言ご挨拶を申し上げます。皆様方には遠路ご多用のなか、早朝より母校滋賀県立大学キャンパス内の総会会場へ、多数お集まり下さいまして、誠に有難う御座います。特に今回は母校での開催に意義深さを覚える次第で御座います。準備に労をとって頂いた大学工学部の先生、学生諸君、湖風会及び事務局職員、学友会の役員の皆様さまに先ずもって厚くお礼申し上げる次第です。また来賓としてご出席賜りました、滋賀県立大学大田啓一学長様、廣川能嗣工学部長様、湖風会の岡田定一会長様にはお忙しい中を有難う御座います。

さて、ご承知のように湖風会「工学部学友会」は、湖風会の支部組織一つ学部支部として、平成23年11月20日（日）に設立総会を開催し正式に発足いたしました。初代会長として不肖立入勘一（S41M卒）が大役を仰せつかっております。

設立の目的に工学部同窓会（「工学部学友会」）は、県立大学工学部の卒業生と在学（院）生、元彦根工業専門学校を含む、県立短期大学の機械・紡織科及び工業化学・色染科の卒業生と、それらに携わって頂いた、教職員の方々との交流と親睦を図り、母校県立大学工学部の発展に寄与することにあります。

湖風会「工学部学友会」は、県立大学同窓会「湖風会」の下で活動しており、活動資金については湖風会よりの助成金以外に、特に会費などの徴収は行っておりません。今回も発行しております冊子へ協賛広告の掲載や、また折々の募金や寄付で賄っている次第です。これらにご協力頂きました企業や会員の皆様さまにはここで改めてお礼申し上げます。

なお、「工学部学友会」は設立目的の達成手段としまして、以下の事業を展開しています。

1. 会員と湖風会及び県立大学工学部との連携推進
2. 会員相互の交流・親睦の推進（同好会、名簿管理、HPの維持発信）
3. 県立大学工学部の活動支援（会社訪問活動の継続、県立大学工学部支援会へ加入呼び掛け）
4. 事務局の運営（理事会、会計、会則等）

いずれの事業も積極・活発に展開されておりますが、体制づくりについては、工学部の安田寿彦教授を特別理事に迎え県立大学工学部と一体となって学友会活動を進めることが出来ております。会社訪問活動も通算12回を数えるに至り、昨今は学友会会員・在学生・工学部教授が一緒になって企業訪問を行い、訪問先では短大・県大卒業の現役従業員からお話が聞けるなど、本格的な同窓会活動が出来てきております。冊子の「工学部学友会」活動状況欄に一端が載っております、ご覧になって下さい。

諸活動が活性するには、クラス会（会員の）を基軸に輪を広げ、コミュニティーの場として、昨秋落成しました湖風会館の利用も一つでしょう、来年は短大開学65周年、県立大学開学20周年の節目の年、クラス会、各支部活動、湖風会、大学と順に絆を密にしようではありませんか、先ずは「工学部学友会」発展のため、微力ですがお役にたつよう努めたいと思う次第で御座います。どうか本日お集まりの皆様方変わらぬご支援を頂きます様お願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます、有難う御座いました。